

歳出

| 予 算 額 | 支出済額及び支出率(対予算) |
|-------------|----------------|
| 議 会 費 | 49.8% |
| 1億6,313万円 | 8,119万円 |
| 総 務 費 | 75.1% |
| 39億4,160万円 | 29億6,183万円 |
| 民 生 費 | 37.5% |
| 39億1,030万円 | 14億6,487万円 |
| 衛 生 費 | 40.8% |
| 9億3,659万円 | 3億8,217万円 |
| 労 働 費 | 99.9% |
| 1億1,453万円 | 1億1,446万円 |
| 農 林 水 産 業 費 | 19.9% |
| 8億6,172万円 | 1億7,163万円 |
| 商 工 費 | 32.5% |
| 12億6,950万円 | 4億1,305万円 |
| 土 木 費 | 35.0% |
| 13億9,942万円 | 4億8,923万円 |
| 消 防 費 | 35.0% |
| 4億7,465万円 | 1億6,624万円 |
| 教 育 費 | 26.8% |
| 17億 196万円 | 4億5,592万円 |
| 災 害 復 旧 費 | 28.4% |
| 623万円 | 177万円 |
| 公 債 費 | 46.5% |
| 11億2,653万円 | 5億2,364万円 |
| 予 備 費 | 0.0% |
| 2,707万円 | 0万円 |
| 合 計 | 45.4% |
| 159億3,323万円 | 72億2,600万円 |

(注) 予算額、収入済額、支出済額には、繰越明許費を含みます

歳入

| 予 算 額 | 収入済額及び収入率(対予算) |
|-----------------------|----------------|
| 市 税 | 56.8% |
| 27億7,263万円 | 15億7,568万円 |
| 地 方 譲 与 税 | 24.8% |
| 1億6,302万円 | 4,045万円 |
| 利 子 割 付 金 | 56.0% |
| 200万円 | 112万円 |
| 配 当 割 付 金 | 24.5% |
| 1,300万円 | 319万円 |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 付 金 | 0.0% |
| 1,200万円 | 0万円 |
| 地 方 消 費 税 割 付 金 | 48.1% |
| 2,900万円 | 1,394万円 |
| 自 動 車 取 得 税 割 付 金 | 62.2% |
| 4億5,200万円 | 2億8,092万円 |
| 環 境 性 能 割 付 金 | 24.2% |
| 1,550万円 | 375万円 |
| 地 方 特 例 割 付 金 | 100% |
| 1,881万円 | 1,881万円 |
| 地 方 交 付 税 | 64.0% |
| 40億4,572万円 | 25億9,118万円 |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 割 付 金 | 50.6% |
| 250万円 | 127万円 |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 35.9% |
| 1,762万円 | 632万円 |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 44.4% |
| 1億752万円 | 4,777万円 |
| 国 庫 支 出 金 | 69.4% |
| 46億9,099万円 | 32億5,455万円 |
| 県 支 出 金 | 15.0% |
| 12億9,121万円 | 1億9,351万円 |
| 財 産 収 入 | 30.5% |
| 731万円 | 223万円 |
| 寄 附 金 | 26.9% |
| 8,010万円 | 2,157万円 |
| 繰 入 金 | 0% |
| 2億9,944万円 | 0万円 |
| 繰 越 金 | 378.6% |
| 8,012万円 | 3億 337万円 |
| 諸 収 入 | 14.8% |
| 5億6,080万円 | 8,291万円 |
| 市 債 | 0.0% |
| 12億7,194万円 | 0万円 |
| 合 計 | 53.0% |
| 159億3,323万円 | 84億4,254万円 |

一般会計 特別会計 上半期の状況

令和2年度

市では、年2回、市の財政状況を公表しています。今回は、令和2年度予算の上半期(4月1日～9月30日)における予算執行状況や市税の収入状況などをお知らせします。

一般会計 特別会計 上半期の状況

特別会計予算の執行状況

| 会 計 名 | 予 算 額 | 収入済額 | 支出済額 |
|---------------------|------------|------------|------------|
| 育 英 資 金 | 2億1,428万円 | 424万円 | 1億 925万円 |
| 下 水 道 事 業 | 11億2,327万円 | 1億8,102万円 | 3億9,587万円 |
| 国 民 健 康 保 険 | 23億9,542万円 | 9億6,115万円 | 9億3,990万円 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 3億2,618万円 | 1億2,508万円 | 9,300万円 |
| 介 護 保 険 事 業 勘 定 | 28億2,844万円 | 11億4,889万円 | 11億7,861万円 |
| 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定 | 850万円 | 356万円 | 307万円 |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 | 1億8,222万円 | 1,597万円 | 7,700万円 |
| 市 有 林 造 成 事 業 | 5,014万円 | 80万円 | 998万円 |
| 特 別 会 計 合 計 | 71億2,845万円 | 24億4,071万円 | 28億 668万円 |

市税の収入状況

| 市 民 税 | 予 算 額 | 収入済額 |
|------------|------------|-----------|
| 11億8,208万円 | 4億8,062万円 | |
| 固 定 資 産 税 | 11億9,555万円 | 8億5,734万円 |
| 軽 自 動 車 税 | 8,309万円 | 7,921万円 |
| 市 た ば こ 税 | 1億5,000万円 | 5,859万円 |
| 入 湯 税 | 2,465万円 | 446万円 |
| 都 市 計 画 税 | 1億3,726万円 | 9,546万円 |

市債の状況

| 会 計 名 | 現 在 高 |
|-----------------|-------------|
| 一 般 会 計 | 119億5,449万円 |
| うち臨時財政対策債除く | 72億4,423万円 |
| 特 別 会 計 | |
| 下 水 道 事 業 | 52億 316万円 |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 | 12億7,774万円 |
| 市 有 林 造 成 事 業 | 4,090万円 |
| 合 計 | 184億7,629万円 |

市債の活用について

市債は、市が大型事業を実施するために国などから資金を借り入れる長期債務(借金)です。本来、その年度に使う経費はその年度でまかなうのが原則ですが、公共施設の建設などには、一時的に多額の費用がかかること、将来の世代にわたって利用されることなどから、財源の不足を補い、年度間の財政負担を平準化し、次の世代にも費用を負担してもらうことで世代間の負担を公平にする効果があります。市では、市債の中でもなるべく普通交付税として後年度に国から財源措置される市債の借り入れを行うこととしており、災害復旧事業や総合的な経済対策事業などに充てています。9月末現在の残高は119億5,449万円(前年同月末比0.7%の減)となっていますが、そのうち61.4%にあたる73億4,597万円が普通交付税として後年度に国から財源措置されます。

| 目 的 区 分 | 現在高(一般会計分) |
|----------------------|-------------|
| 教育債(学校) | 15億1,098万円 |
| 土木債(道路橋りょう整備・都市計画等) | 38億7,092万円 |
| 〃(公園等整備) | 9,509万円 |
| 農林業債(農道・林道等整備) | 4億4,846万円 |
| 商工債(観光施設等整備) | 2億 907万円 |
| 消防債(防災・防火施設等整備) | 3億 312万円 |
| 衛生債(ごみ処理施設・火葬場等整備) | 1億7,738万円 |
| 民生債(保育所・児童センター等整備) | 1億3,251万円 |
| その他(臨時財政対策債・災害復旧事業等) | 52億 696万円 |
| 合 計 | 119億5,449万円 |

また、現在高119億5,449万円のうち借り入れ利率別の内訳は次のようになっています。

| 利 率 | 現在高(一般会計分) | 割 合 |
|---------|------------|-------|
| ～0.5%以下 | 85億2,210万円 | 71.3% |
| ～1.0%以下 | 24億 744万円 | 20.1% |
| ～2.0%以下 | 9億5,379万円 | 8.0% |
| ～3.4%以下 | 7,116万円 | 0.6% |

新型コロナウイルス感染症 第3波の今、できること

感染リスクを下げて会食

年末年始が近くなり、忘年会や新年会、親せきの集まりなど会食の機会が増える時期です。会食に参加する場合は、「感染リスクを下げる工夫」をして楽しみましょう。

飲酒をする場合

- ①少人数・短時間で
- ②なるべく普段一緒にいる人と
- ③深酒・はしご酒は控え、適度な酒量で



箸やコップは使いまわさない

座席の配置は斜め向かいに

会話するときはなるべくマスク着用

扇子やハンカチ、おしぼりなどで口元を覆う

体調が悪い人は参加しない

開催時期を分散させる

12月下旬に集中させない

「感染予防推進宣言」ステッカーのあるお店を利用



感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

- 場面1 飲酒を伴う懇親会等
大きな声を出さない、回し飲みをしない
- 場面2 大人数や長時間におよぶ飲食
4人以下、短時間に抑えて
- 場面3 マスクなしでの会話
車中でも注意が必要
- 場面4 狭い空間での共同生活
共用部分は特に注意を
- 場面5 居場所の切り替わり
休憩室や喫煙所などでも気を抜かないで

感染対策の再徹底を

- ・マスクの着用
- ・咳エチケット
- ・定期的な換気
- ・こまめな手洗いと消毒
- ・毎日の検温など体調管理
- ・人との間隔は1m以上確保

「株パシオンより寄附」
メモリーナ紫苑(滝波町5)を運営する株パシオンより寄附いただきました。



越前信用金庫より寄附



「環境保全活動支援に役立ててください」と、20万円を寄附いただきました。

ありがとうございました